

映画の街・新宿から、新しい映像文化を発信

新宿東口映画祭

SHINJUKU EAST SIDE FILM FESTIVAL 2021

「阿索的故事」(原題)、「花椒の味」、「海辺の金魚」 話題の新作映画など追加上映決定のお知らせ!!

お蔭様で、当社が経営する武蔵野館は昨年100周年を迎えました。そして2021年、これまでの100年への感謝をお伝えし、これからの100年への礎を築くことを願いつつ、また新宿の歴史・文化を振り返りながら、「映画の街・新宿」として新しい映画文化を発信していくことを目指し、【新宿東口映画祭】を5月28日より武蔵野館、シネマカリテにて開催する運びとなりました。

今回、新たに新作映画の追加上映が決定致しましたのでご案内させていただきます。

まずは武蔵野エンタテインメントが配給する新作二本をご紹介します。結婚間近で彼氏の浮気が発覚！幸せが瞬時に崩壊しながらも、希望だけは失わなかった彼女は「敗者復活」を試み、念願のバス運転手となる。だが人生を再スタートし、心の傷も癒えつつあった彼女の前に…。崖っぷちに立たされても活路を見だし、自分らしく生きようとする主人公を、香港を中心にシンガーソングライターとしても活躍し、日本でもミニコンサートを開いているイヴァナ・ウォンが演じたラブコメ作品『阿索的故事』(原題)。

父親の死をきっかけに、初めてお互いの存在を知った3人の異母姉妹。育った環境も置かれた境遇も違う3人が、父親の家業である火鍋店で共に働くうちに、次第に心を通わせていく姿を描いた感動作『花椒の味』。

更に期待の新作映画として、「ビューティフルドリーマー」で主演をつとめるなど女優活動の傍ら、クリエイターとしても注目を集めている小川紗良が、身寄りのない子供たちが暮らす家で育つ少女たちの世界と心の成長を、阿久根市の美しい風景と重ね描いた長編デビュー作『海辺の金魚』。そして旧作からは、500万部を超えるヒットを記録した梶原一騎、ながやす巧の劇画を映画化。人気絶頂の西城秀樹が主演を務め、相手のヒロインには全国4万人の応募者の中から一躍スターに輝いた早乙女愛。今なお根強い人気を誇る、不良学生と純真な少女の熱烈な愛を描いた『愛と誠』が決定致しました。

発表以来、大変ご好評を頂いている『カリガリ博士』、『狂える悪魔』などの活弁上映や日本映画の名作、アニメ作品に今回ご案内した4作品が加わり、計25本の魅力的なラインナップで皆様をお待ちしております。

【新宿東口映画祭】に是非ご期待ください！



『花椒の味』



『海辺の金魚』

【映画祭概要】

新宿東口映画祭

SHINJUKU EAST SIDE FILM FESTIVAL 2021

名称：新宿東口映画祭

期間：2021年5月28日（金）～ 2021年6月10日（木）

会場：武蔵野館 〒160-0022 東京都新宿区新宿 3-27-10 武蔵野ビル 3F

シネマカリテ 〒160-0022 東京都新宿区新宿 3-37-12 新宿 NOWA ビル B1F

公式 HP：<http://www.filmfest.musashino-k.co.jp/>

Twitter：@shinjuku_f_fest

後援：新宿区

公益財団法人 新宿未来創造財団

一般社団法人 新宿観光振興協会

協力：新宿東口商店街振興組合

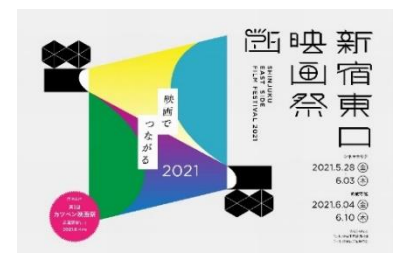
国立映画アーカイブ

- 各作品の上映日程、入場料金などにつきましては、決定次第公式 HP 等で告知致します。
- 上映作品及びイベントは諸事情により中止となる場合がございます。予めご了承ください。
- 開催にあたっては、感染拡大防止に向けた取り組みを十分に行ってまいります。

■お問い合わせ

武蔵野興業株式会社 担当：豊田

TEL：03-3352-0052 / FAX：03-3356-4954



『新宿東口映画祭』メインビジュアル